



大切だと思うので、外国の人と一緒にスポーツをしたり稲刈りをしたりして、楽しく触れ合える場所があるといいなと思いました。

前教育長 国際大学とのつながりがあるので、実体験を持つチャンスがますます多くしないといけないと思います。小学校の授業を変えていくなど、子どもたちの学ぶチャンスを広くしていきたいと思います。

派遣事業への参加を考えている後輩に一言

大平 親とも離れるし、怖いと思うこともあると思うけど、チャレンジすることが重要だと思います。少しでも行きたいと思ったら参加してほしいです。

坂西 絶対応募したほうが良いと伝えたいです。もし選考で落ちても、面接を受けるだけで気持ちも変わるし、これから役立ちます。選考に受かって派遣先に行けることになれば、日本とは全然違う生活を体験できるし、絶対行った方がいいと思います。

酒井 少しでも行きたいと思ったら、自分から応募してほしいです。短い期間だけど、学べるところが本当にたくさんあると感じ

ました。派遣先に行ったら自分から積極的に他の派遣生に話しかけたり、ホストファミリーと話した方がいいと思います。

青木 自分に自信がない人でも受けてみるべきだと思います。合否にかかわらず、挑戦したことを自信に変えてほしいと思います。

原澤 参加を迷っている人は行ってほしいです。百聞は一見に如かずで、実際に体験することで、考え方も変わると思います。

中学生に一言

原澤 みんな夢を持っていてすばらしいと思いました。今たくさんのお話を勉強しておくことに損はないです。あとは、いろいろな人とコミュニケーションをたくさん取ると良い経験になると思います。

前教育長 私たちの年代は手をあげるのが恥ずかしい、落ちたらどうしようと思うことが多かったけど、今の子どもたちはそういう考えがあまりないようですね。さらに、選考で落ちてしまっても、別の派遣事業に再チャレンジするなど、

とても意欲的な子どもたちが多くてうれしいです。

市長 高校生の時にみなさんと同じように派遣事業に参加し、自分の中で大きな変化が起きた経験でした。考えていたことと実際に見ることは全然違う。海外に行くことは外の世界を見に行くことだと思うけど、実は自分を見つめることになっていていると思います。オレゴン州との交流は今回の12回目をもって終了しますが、来年度以降も続けていくので、チャレンジしてみたいと思います。

